

2017年5月27日(土)

狭山の会 5月定例会議事録

○自己紹介と近況報告など

1. 裁判の現状

○早智子さんのサイト「冤罪 狭山事件」より。

☆第32回三者協議が2017年5月10日、東京高裁で開かれました。検察官は「下山鑑定については反証を準備、川窪鑑定については反論・反証の見通しを示せない」とのことでした。下山鑑定、川窪鑑定、森鑑定、魚住鑑定などの新証拠によって、石川無実はますます明らかになり、寺尾判決は完全に崩壊しています。検察を追い込んでいる今こそ、さらに大きな世論で証拠開示、事実調べ、再審開始を迫る闘いが重要です。「今度こそ」が本当に「今度こそ」になるように皆様方の大きなお力で狭山の山を動かして下さいよう切にお願いいたします。

次回の33回三者協議は7月下旬の予定です。あと一步の所まできている狭山再審闘争にさらなる皆さんの「証拠開示」「事実調べを」の声をお願いいたします。

☆6月中旬から高裁前アピール行動が始まる予定です。ご支援、ご協力を心よりお願い致します。

2. 経過

- ・狭山ニュースの配布状況 演劇鑑賞会 5月9日1800部 年2回くらいは入れさせてもらう。
- ・現在会員25名です。7月以降の入会者の今年の会費は500円。
- ・第1回狭山カフェ 参加4名 三上さん自宅
- ・第2回狭山カフェ in 石巻 参加者0名 不特定多数への声かけでは、参加者確保はできない。
参加確認が必要。

3. 今後の方針

- ①定例会でミニ学習会も行う。
- ②「シリーズ 狭山と私」コーナー
- ③「狭山出前講座」「狭山カフェ」予定 狭山ニュース参照
関健一郎事務所、手仕事屋、子宮の会、ママの会、大嶽豊川県会議員、鈴木克昌事務所、教会、お寺、落語の会、TAPTAP、レストラン、公共施設など。
狭山を知らない人から理解者、そして会員へ。狭山を知ってもらい活動してくれる人を増やす。
「狭山カフェ」「狭山出前講座」では、確実に人が集められるように手立てを打つ。場所を提供してくれる方の協力、周辺へのポスティング、紹介していただいた人への挨拶まわりなど。
- ④「無実の人がなぜ自白するか」(¥380)の活用方法。
・50部注文 300円で豊川堂に下ろす 380円で販売。1冊あたり80円の赤字。
残り35部は380円で販売。「狭山カフェ」でも積極的に販売する。
- ⑤部落解放同盟愛知県連の機関誌「解放新聞愛知版」の取材を受けました。(5月25日)その話の中で「狭山出張カフェ in 常滑」を検討する話が出ました。尾張や西三河への足がかりができるかも。
- ⑥天理教への働きかけ。東三河での宗教者による狭山のつながりを考えて行きたい。たとえば「狭山に取り組む東三河宗教者の会」みたいな。
- ⑦「狭山カフェ」をこつこつ1年間積み上げて、狭山の理解者や会員を地道に増やしていく。その集大成として、1年後、来年4月ごろ、石川さん夫妻をお呼びする。150~200人集める。

⑧定例会への参加が少ない。参加しない狭山会員への声かけもしていきましょう。

定例会を楽しくする工夫。

・定例会はイベント間近などを除き、1時間以内に抑える。その時間ほかの楽しみとコラボする。

例 豊川渡船＋定例会。全国的にも例がない動力ではない人力の渡船です。

野鳥観察＋定例会。豊橋公園周辺は野鳥の宝庫です。

ウォーキング＋定例会。

その他いろいろ楽しい企画お願いします。楽しみに近い場所での定例会を考えます。

次回 街宣6月22日(木) 17時～ 豊橋駅前

定例会7月21日(金) 19時

※決まったことはHPに残していく。